

投資事業評価調書(新規)

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 尾崎 幸忠 (藤井 嘉彦)	内線	4459 (4465)
事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	1.5 億円
		通常砂防事業 おくはたなかたに 奥畑中谷川		内用地補償費	0.1 億円
所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
篠山市火打岩 ^{ひうちわん}			H20	H20	H23
事業目的			事業内容		
土石流対策 ・当溪流は土石流危険溪流に該当し、溪岸の浸食が進んでおり土砂災害の危険性が高まっているため、えん堤工を設置して地域住民の人命,財産、(一)本郷東浜谷線、市道を保全する。			・砂防えん堤工 1基 (H = 8.0m, L = 50.0m) 〔負担割合 国:1/2、県:1/2〕		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性 安全、安心	<ul style="list-style-type: none"> ・奥畑中谷川は土石流危険溪流である。 ・平成18年7月の豪雨により、溪岸の浸食が進み流域内も広範囲に荒廃しているが、砂防設備は未整備である。 ・保全対象は、人家12戸、(一)本郷東浜谷線、市道などがある。 ・地元の土砂災害に対する認識度が高く、事業化への要望が強い。 ・平成21年度に土砂災害防止法に基づく基礎調査を実施し、平成22年度には土砂災害警戒区域を指定する予定であり、ソフト面からも土砂災害対策を推進する。 				
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・人命・財産(人家12戸)、(一)本郷東浜谷線、市道を保全し、事業実施による投資効果は大きい。 				
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・地元からの要望が強く、市の協力体制が有るので円滑な事業執行が可能である。 				
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・県道等からの視認性を考慮し、化粧型枠等により周辺景観に配慮する。また、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。 				
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・当溪流は土砂災害緊急整備5ヶ年計画に位置付けられている。 ・土石流危険区域には人家12戸、(一)本郷東浜谷線、市道がある。 ・流域状況は荒廃が進み、土砂流出の危険性が高まっているため、火打岩地区の人命・財産等を保全する早急な対策が必要である。 				

おくはたなかたにがわ

奥畑中谷川

[篠山市]

計画概略図

縮尺 1 : 5,000

流域面積 $A = 0.06 \text{ km}^2$

奥畑中谷川

えん堤工

位置図

1:50,000

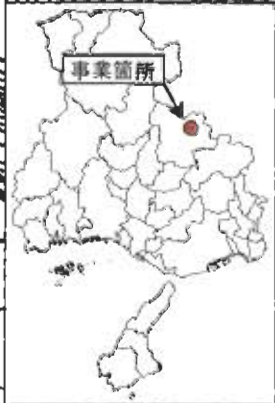
奥畑中谷川

篠山市役所

凡例

- 事業実施箇所
- 土石流危険区域
- 保全人家等

えん堤工 $H = 8.0 \text{ m}$ 、 $L = 50.0 \text{ m}$



(一)本郷東浜谷線

